

交野市私部公園グラウンド等ＬＥＤ照明設備賃貸借事業

仕様書

交野市私部公園グラウンド等ＬＥＤ照明設備賃貸借事業仕様書

1 趣旨

本書は、交野市（以下「市」という。）が、交野市私部公園グラウンド等ＬＥＤ照明設備賃貸借事業（以下「本事業」という。）について、本事業を行う事業者を選定するため、市が要求する最低限の仕様を提示するものである。本書はＬＥＤ照明設備の機能及び性能、施工業務、維持管理業務、移設等業務について規定している。

2 事業の概要

(1) 事業名

交野市私部公園グラウンド等ＬＥＤ照明設備賃貸借事業

(2) 所在地

交野市私部南３丁目地内 パシオン情熱Stadium（私部公園）

(3) 事業内容

- ① 灯具及び設置に必要な付属品一式の賃貸借（リース）
- ② 灯具及び設置に必要な付属品一式の取替工事（既設設備の撤去及び廃棄物の処分を含む。ただし発注者がＰＣＢ含有廃棄物と認めるものの処分は除く）
- ③ 新たに設置する賃貸借物品に係る設備の維持管理

(4) 事業期間

- ① 契約期間 契約締結日から令和１６年２月２８日まで
- ② 設置期限 令和６年２月２９日まで
- ③ 賃貸借期間 令和６年３月１日から令和１６年２月２８日まで

3 事業者の行う業務範囲

事業者の行う業務の範囲は、次のとおりとする。

(1) 調査

入札に参加を希望する者は、別紙１「仕様機器一覧」、別紙２「照明設置箇所図面」により、既設器具等の設置状況の確認を行うこと。また、受注後については市が保有する図面及び資料に基づき既存設備を調査すること。

(2) 本設備の設置計画・施工・施工管理

- ① 市が保有する図面及び資料に基づき設置計画を提出すること。
- ② 施工方法及び施工管理体制について提案を行うこと。

(3) 既設投光器設備の撤去・廃棄処分

関係行政機関の指導及び関係諸法規を遵守しつつ、撤去工事の施工・施工管理を実施すること。

(4) リース期間中の維持管理・保証（無償修繕等）

- ① 市からの修繕依頼に基づき修繕を行うこと。
- ② 市又は市民からの連絡受付のために、受注事業者の連絡先を設置するとともに、依

頼に基づき本設備の修理ないし灯具交換を行うこと。

(5) 契約終了後の本設備の対応

契約期間終了後における事業者の設置した本設備の所有権の帰属については、市に無償で譲渡すること。

4 仕様等

(1) 賃貸借物品は別紙1に示す対象照明一覧の機器を代替するものとする。

(2) 賃貸借物品の灯具は新品であり、国内メーカーのものとする。

(3) 新たに設置する賃貸借物品は、契約日から14日以内に別紙3「物品規格確認申請書」と照度分布図の提出を行い、それ以降に材料承認を担当課から得ること。

商品の数量及び仕様については、別紙1「仕様機器一覧」に基づき選定すること。

ア) 既存施設の推定照度と同等またはそれに類する適切な照度

明るさのムラを軽減するために設置数量は別紙に記載する数量で設置すること。

なお、照度シミュレーションの保守率、反射率は、以下のとおりとする。

(保守率：0.80 反射率：床面：0m)

(4) 受注者は既設器具の取付方法・状態を理解するために、施工前に現地を調査すること。

(5) 調光制御

ア) 新設器具は省エネ性・利便性を高めるため調光制御(10～100%)を採用する。

調光制御については照明器具1台ずつの制御が可能であることとし、以下のグループ設定を行い、引渡し時に利用に関する手引きと操作説明を担当者立会いのものと実施すること。

① 私部公園グラウンド (84台)：6グループ

② 多目的グラウンド(18台)：3グループ

※その他10パターン以上(必須)のシーン制御がタブレット端末から操作できること。

※タブレット操作は更新性を考慮し、調達が容易な汎用端末で対応可能であること。

※グループ設定制御方式については有線・無線いずれも可とする。

ア) 制御方式についてはPWM方式・有線調光あるいは無線制御としPWM方式・有線調光の場合にはシステム系統図を提出すること。

イ) 調光操作・点灯パターン(シーン)の切替は基本的に施設事務所から設定できるものとし、既存の自動点灯装置は撤去すること。

(6) 新設する照明器具は別紙1「仕様機器一覧」に示す条件を満たしたものを選定すること。

5 取替工事

(1) 受注者は、工事及び検査を含むすべての作業について、契約締結日から令和6年2月29日までを実施工程とすることとし、作業時間は原則午前9時から17時までとする。

- (2) 受注者は、賃貸借物品の設置工事を円滑に実施するため工事に先立って、現状の既設器具の設置状況を確認するとともに、発注者と協議し正確な工事計画を策定するものとする。
- (3) 取替工事中に発生した事故については、受注者の責任及び費用負担で対応すること。
- (4) 受注者は、照明の取替に伴い高所作業車を使用し、グラウンドのトラックフィールド上を通過する場合は建物等に損傷を与えることの無いように養生を行い施工すること。なお、万一損傷した場合は、受注者の責任及び費用負担において補修または復旧を行うこと。また、工事に係る器具等の保管場所については、発注者と協議すること。
- (5) 受注者は、既設の照明器具を撤去し、撤去した器具は関係法令に基づき適切な処分を行うこと。撤去された灯具等の発生材の処理については、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切に処理すること。検査においては、マニフェストを確認することとする。なお、P C B 含有廃棄物の可能性がある場合は速やかに発注者に連絡すること。
- (6) 受注者は、既存の照明自動点灯版（カード式）は事務所の壁面に設置されているため、適切に撤去及び廃棄を行い、撤去後の穴等は補修すること。
- (7) 受注者は、照明灯設置後、照度について校正証の有る照度計によって照度測定を行い、性能を確認するものとする。
- (8) 事業完了後に削減効果検証のため受注者は施工前・施工後の分電盤の電流値を計測し報告することとする。
- (9) 設置が完了したL E D照明設備から使用の試行を行うこととし、賃貸借期間開始日までに障害が発生した場合は、受注者はその復旧をしなければならない。

6 維持管理

- (1) 受注者は、灯具の設置後から賃貸借期間終了までの間、L E D照明灯が正常な状態で使用できるよう維持管理すること。
- (2) 賃貸借期間中の不点灯及び照度低下（基準値以下）、原因不明の不具合等は、受注者の責任及び費用負担において速やかに交換又は補修を行うこと。ただし、発注者の責による不具合については、この限りではない。
- (3) 受注者は、照明機器設置後から賃貸借期間終了までの間、保険（動産総合保険等）に加入し、落雷、暴風雨などにより機器に不具合が発生した場合、その保険により速やかに修繕・交換等の処置を行うこととする。ただし、地震による天災地変等の保険適用外の修理・交換等は、この限りではない。
- (4) 受注者は、照明機器の設置後から賃貸借期間終了までの間の維持管理について、緊急連絡先等を記載した保守管理体制を発注者に書面で届け出ること。なお、保守管理体制に変更が生じた場合は、速やかに発注者へ届出ること。

7 賃貸借契約について

- (1) 事業形態

LED屋外照明灯の灯具取替工事及び維持管理を含めた包括的賃貸借契約

(2) 賃貸借期間

賃貸借期間は令和6年3月1日から令和16年2月28日までの10年間とする。

(3) 賃貸借料支払い条件

毎月末締めとし請求書受領後30日以内に賃貸借料を支払うものとする。

(4) 賃貸借契約に含まれる事項

以下の内容は賃貸借料金に含めるものとする。

ア：LED照明灯の灯具端末を含む制御対応器具及び設置に必要な付属品 一式

イ：LED照明灯取替工事に係る工事費

ウ：既存灯等の処分費用

エ：賃貸借金利及び保険費用（動産総合保険、損害賠償保険等）

オ：維持管理費用（定期点検、部品交換、緊急修理、不点灯時の対応等）

8 その他

(1) 受注者の責によらない不可抗力による納期等の遅延の場合については、工期延長等を協議の上決定する。

(2) この仕様書の定めがない事項については、発注者・受注者双方協議の上決定する。

以上